



学校通信



尼崎市立武庫東中学校

令和8年度 10月号

文責:校長 仁科 良久

『^{たの}楽しい』と『^{らく}楽』は違うよ。楽しいと楽は対極だよ。

(ロックミュージシャン 甲本ヒロト)

いよいよ10月となり、今年度も後半戦が始まりました。クラブ活動などでは、新チームが活動し、新しい体制での活動がスタートしました。一方で、3年生は、高等学校入試の出願が始まり、進路選択に向けて本格的な動きが始まりました。

一人ひとりの生徒が、自分自身と向き合い、目標に向けて思いを新たにするこの時期。思春期を迎えた子どもたちの毎日は、迷いや葛藤の連続です。そして、様子を見守る、我々にとっても、様々な思いを巡らせる時期となります。

大人は、ついつい転ばぬ先の杖となるべく、先回りして援助をしてしまいがちです。苦勞させたくない、成功への近道を示してあげたい、というのが誰もが本音とする気持ちです。

しかし、子どもたちにとっては、充実感をもって人生を歩むことが何よりも大切です。そして、様々な活動や学びを、「楽しい」と感じる気持ちを手に入れることが大切です。

中学生という多感な時期、子どもたちは目に見える「成果」や「効率」に気を取られたり、ときには「楽な道」に心を揺らされたりしながらも、必死で自分の壁と戦っています。疲れたときに休むことは大切です。しかし、苦勞や試行錯誤を重ねる中で、いつの間にか夢中になっている。そんなところに生まれる「楽しさ」もあるのではないのでしょうか。

ザ・ブルーハーツなどで大活躍した甲本ヒロトさんは、表題の言葉に「楽しいことがしたいんだったら、楽はしちゃダメだと思うよ」と続けました。苦勞や試行錯誤の先にある『熱中』こそが、本当の「楽しさ」なのだと、伝えたかったのかもしれません。

われわれ教職員も、日々、試行錯誤の毎日です。そして、そんな日々の中で、最もやりがいを感じるのは、子どもたちが「何かを成し遂げた時」や「課題を克服した時」です。

これから始まる後半戦に臨み、迷い、立ち止まりながらも、自分なりの一歩を踏み出そうとする子どもたちを、辛抱強く見守りながら、共に歩んでまいります。

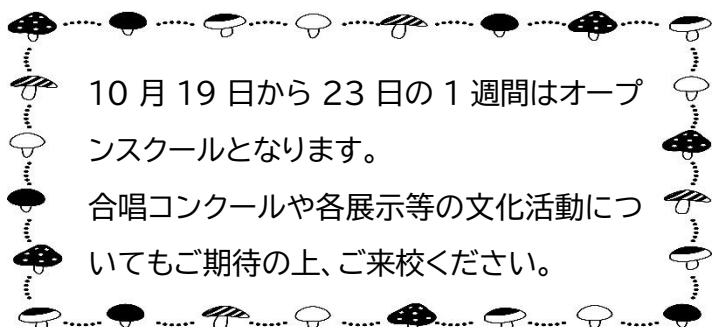
◎10月の主な学校行事◎

1・2日 中間考査

17日(土) 市立総体

21日(水) 合唱コンクール

23日(金) 文化発表会



10月19日から23日の1週間はオープンスクールとなります。

合唱コンクールや各展示等の文化活動についてもご期待の上、ご来校ください。